

そよかぜだより

第77号
発行 2008. 10. 19
毎月1回発行
NPO法人
障害者団体連絡会
そよかぜ
<http://www.mmjp.or.jp/soyokaze/>
連絡先

ひばり園 578-0855
FAX 578-0466
くれよん 578-2575
つくしの家 578-0855
あおぞら 570-6110
エール 570-1233
資源回収時のご連絡は
「ひばり園」へ

不況の波が福祉施設に押し寄せています いまこそ体力強化のとき

一般の会社に負けない施設に

大変な不況がきました。金融危機で世界中が大騒ぎをしています。麻生首相は「1929年の世界大恐慌以上の事態だ」と国会でいいました。

日本経済の牽引役のトヨタでさえ減産計画を出す事態です。ひばり園がベアリングの仕事をもらっている憐ジェイテクトはトヨタ系ですが、生産量はたしかに下降線です。民間企業と取引をする以上、好不況の波はやむを得ないことですが、いままでトヨタはいつも勝ち組ということ、ひばり園も大きな打撃は受けないで済みました。しかし今回だけは影響なしではすみそうにありません。

障害者の作業所は全国に多数ありますが、その大部分は

民間企業から仕事をもらって受託生産しています。いいかえれば企業の下請けです。その作業代金を工賃として障害のある人の給料にしています。ひばり園やおぞらも同じです。民間の企業が福祉施設に仕事を出す理由は、それによる企業の利益のほかに、企業の社会的責任や社会貢献度を考えてのことです。同じ条件なら、民間の下請け会社より福祉施設に仕事を出す方が、福祉への協力ということで、社会的な評価が得られます。この評価が企業の信用力を増します。しかし、社会貢献度を考えて福祉に協力できるのも、その会社にある程度の余裕があ

ればこそです。不況が深刻になって会社の利益が少なくなれば、そんなのんびりとしたことは出来なくなります。つまり施設が企業側の社会的責任とか、福祉への理解などの善意に頼っている間は、大きな不況になれば仕事がなくなるのは当然です。いまひばり園では、企業から受けた仕事については、納期の厳守はもちろん、絶対に不良品を出さないという覚悟で取り組みことにしています。ひばり園で出した不良品がもしトヨタまでいくと、ジェイテクトはトヨタの信用を失うので、不良品の発生を極度に警戒しています。ひばり園のほかにもジェイテクトは民間の下請け会社をたくさん抱えています。それらとくらべてひばり園のほうが信頼できるとなれば不況も怖くなくなります。新施設ができて定員が増え、

ご協力ありがとうございました。 9月の募金 33,267円
(順不同) 平成20年4月～9月の合計 238,331円

加部 妙子	様	高橋 典子	様	藤野 和子	様
井上 誠一	様	帯刀 進	様	臼井 信行	様
佐藤 佐夫	様	国本 昭治	様	北野 浩美	様
大野 元雄	様	宇津木 牧夫	様	木村 宏	様
清水 賢	様	濱野 岬	様	村野 理子	様
清水 知子	様	山下 暉枝	様	田中 明子	様
袴田 実	様	古沢 奈保美	様	天満 喜代子	様
加藤 春花	様	渡辺 時三	様	山崎 六雄	様
加藤 夏花	様	竹内 照夫	様	橋本 亜紀子	様
加藤 和輝	様	森田 勝	様	野崎 敬雄	様
榎本 正代	様	清水 キヨ子	様	長谷川 キヌ子	様
松岡 竹子	様	尾又 恭子	様	関谷 孝子	様
角野 克子	様	角野 満壽子	様	関村 理	様
斉藤 忠	様	田村 由親子	様	関村 英希	様
土屋 三枝子	様	川崎 利男	様	桜沢 喜作	様
永岡 智恵子	様	山影 幸子	様	平岡 知子	様
下田 コウ	様	田中 稔	様	大野 素子	様
ア-サロンカワノ	様	平野 嘉子	様	関谷 博	様
吉野 満里子	様	小沢 達子	様	ア-バンディックス	様

匿名様(1,542円)

ご連絡は、ひばり園へ
羽村市五ノ神2-6-7
042-5578-0855

くれよん9月の売上げ
884,620円でした。

羽村市内の小中学校と中学校の生徒のみなさんが、各学校単位でプルトップ収集にご協力して下さい。ありがとうございます。

NPO法人 そよかぜの

《資源回収》に

ご協力をお願いします
新聞、雑誌、ダンボール

(ボロは扱っていません)

9月は18,220tでした。金額は410,355円となりました。この収益は、NPO法人そよかぜの運営資金になります。みなさまのご協力ありがとうございました。

11月は第3日曜日16日です。

大雨の場合は、次週の日曜日に順延します。

そよかぜの資源回収に ご協力ください

第3日曜日に限らず

土曜、日曜以外なら

いつでも

お電話ください

個別に回収にいきます

⇒042-578-0855 (ひばり園)

「少ないから、わざわざ来てもらうのは悪いと思って市の資源ゴミに出してしまった」と言われるお宅がありますが、いくら少しでもかまいません。ひばり園では月曜から金曜まで毎日、利用者の仕事として回収をしています。回収車で市内を回っていますので、少しの量でもご遠慮なく、気軽にお電話ください。回収時間を打合せた上でお宅にうかがいます。

「そよかぜの回収はダンボール専用？」ではありません

新聞、雑誌も同時に回収しています

「市の回収に出すには、紐で結んで道路の近くに出して置かなければならないがダンボールは結ぶのが大変で市の回収には出しにくい。そこでつい物置の中に積んでおく。物置がいっぱいになると、そよかぜさんに電話して持って行ってもらう」というお宅が多くなっています。「新聞、雑誌は他に出すからいい」と言われます。「そよかぜでは新聞、雑誌も回収しています」というと「えー！おたくはダンボールだけでしょう」と言われます。

そよかぜでは、長いあいだ資源回収をしています。裏の物置まで入って行って運び出す業者は少ないので、ダンボールがたまると、そよかぜに連絡することが多くなり、そのことがいつの間にか「そよかぜはダンボールだけ」という誤解になったようです。

新聞、雑誌だけの回収でも大歓迎です

お気軽にご連絡ください。また集合住宅にお住まいの方で、上から重い新聞等を持って降りるのが大変な方もご連絡いただければ、上まで取りにいきます。